

1. 事業所概要

株式会社 サンエイプラテック

施設用途	プラスチック射出成形、プラスチック成形品の2次加工、電線加工
所在地	堺市北区北花田町3丁37番9
創業開始年	平成24年4月

会社概要

経営理念として次の2つを掲げています。

「誠心誠意」

お客様・従業員をはじめ、関わる全ての人に対して、また仕事に対して、礼節をもって向き合います。相手を理解することはもちろん、自分の仕事を理解してもらえるように努め、より深い信頼関係を築けるようにします。

「創意工夫」

丁寧に、かつ確実にものづくりをします。その中で無理・無駄を省き、どうすれば作業効率が上がるのかを常に考えて作業に臨みます。より明日と仕事や人間性が今よりも良くなるように、豊かになるように努めます。



2. 設備更新を行った事業概要

更新した設備： ① コンプレッサ 1台

更新した設備： ② 空調機 2台

【事業概要】

- ① コンプレッサ（7.5kW：1台）をインバータ式コンプレッサ（7.5kW：1台）へ更新
- ② 空調機（冷房：16.0kW、及び冷房：14.0kW、暖房：16.0kW）を、トップランナー基準の空調機（冷房：14.0kW、及び冷房：14.0kW、暖房：16.0kW）へ更新

【スケジュール】

（コンプレッサ）平成28年11月26日着工、同日工事完了  
（空調機）平成28年11月22日着工、同日工事完了

3. 導入後の成果

	更新前	更新後	削減量	削減率
事業所全体のエネルギー使用量 (KL)	60.66	56.55	4.11	6.8%
事業所全体の温室効果ガス排出量 (t-CO2)	125.24	116.76	8.48	6.8%

事業者の感想

- 成形機を1台増設したにも関わらず、電気使用量や契約電力は増設前を若干下回る状況であり、設備更新による効果を実感している。
- また、堺市で実施している無料の「空気圧縮機・省エネアドバイザー派遣事業」に申込み、専門家から運用改善手法についてアドバイスを受けたほか、設備更新による省エネ効果や電気代の削減効果額を試算してもらえたことで更新効果を確認し、決心することができた。
- 設備更新を行う際、国と市の補助金を活用することでイニシャルコストを抑えることができた。
- 次の設備更新としては、金型を冷やすため、チラーで冷水を作っているが、冷媒に規制対象となるフロンガスを使用していることから、チラーの早期更新を検討している。

4. その他、環境への取組みなど

- 今回の設備更新をきっかけに、日本テクノ(株)のデマンド監視装置（スマートクロック、ERIAモニター）を導入し、電力使用量やデマンドの把握に努めている。

<スマートクロック>

<ERIAモニター>

